

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産	
信託期間	2028年6月13日まで（2013年6月28日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型） 為替ヘッジあり	USエネルギーMLPファンド 受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	USエネルギーMLPファンド	主にエネルギーや天然資源に関連するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）等
	マネー・プール マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	・主にエネルギーや天然資源に関連するMLP等を主要投資対象とします。 ・外貨建（米ドル建）資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。	
主な組入制限	・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）原則として安定した分配を継続することを目指しますが、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。基準価額水準や分配対象収益を勘案し、委託会社が決定する額を付加して分配を行うことがあります。	

運用報告書（全体版）

米国エネルギーMLPオープン
（毎月決算型） 為替ヘッジあり

愛称：エネルギー・ラッシュ



第142期（決算日：2025年5月13日）
第143期（決算日：2025年6月13日）
第144期（決算日：2025年7月14日）
第145期（決算日：2025年8月13日）
第146期（決算日：2025年9月16日）
第147期（決算日：2025年10月14日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

◎運用のポイント

当期間については、米国トランプ政権の政策に対する懸念の後退や、長期金利の低下が株式市場の追い風となりました。また、当面の注目材料であった関税協議と減税・歳出削減法の審議に目途がついたことで、先行きの不透明感が後退したとの見方が株式市場の追い風となりました。米国では労働市場の軟化を示すデータの発表が見られ、2025年9月には米連邦準備制度理事会（FRB）が6会合ぶりとなる利下げを実施しました。一方で、中東情勢が緊迫化したことが投資家の懸念を強めましたが、比較的短期に収束したこともあり、株式市場への影響は限定的となりました。こうした中、ポートフォリオでは、個別企業の事業ファンダメンタルや株価バリュエーションの変化に基づいた売買を実施しました。米政権はエネルギー産業に有和的な姿勢を示しており、MLP市場は魅力的な投資機会を提供していると考えます。

◎投資環境と今後の運用方針

トランプ政権が国際緊急経済権限法（IEEP

A）を根拠に発動した関税措置は連邦高裁が違憲との判断を示しており、最高裁判所の審議が始まろうとしています。仮に最高裁で違憲判決が下った場合、米政権は別の根拠法に基づいた関税政策の継続を模索する可能性が高いと見ているものの、判決の内容次第では経済活動や株式市場の攪乱要因となる可能性があります。また、米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げサイクルを再開したことから、株式市場が底割れする可能性は低いと見っていますが、株式市場では一部の銘柄に過熱感が強まっている状況も見取れます。米国では、データセンター投資の拡大を受けた電力需要の急増、LNG（液化天然ガス）の輸出拡大、リショアリング（生産拠点の国内回帰）といった動きから、エネルギー中流インフラ需要が拡大傾向にあります。今後は、成長鈍化局面でも業績成長を達成できる企業の「質」が株価の優勝劣敗を左右すると考えます。引き続き、徹底したボトムアップ・リサーチを通じて、競争優位性のある企業を発掘し、投資する方針です。



ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー
プライベート・アセット・マネジメント・グループ
ラクリン・グループ
マネージング・ディレクター
ダグラス A. ラクリン



マネージング・ディレクター
パオロ R. フラットロリ

上記は、ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシーの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	基 準 価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
118期(2023年5月15日)	3,596		10	△2.8	—	—	99.6	2,084
119期(2023年6月13日)	3,578		10	△0.2	—	—	98.0	2,018
120期(2023年7月13日)	3,690		10	3.4	—	—	95.7	2,050
121期(2023年8月14日)	3,615		10	△1.8	—	—	99.2	1,993
122期(2023年9月13日)	3,575		10	△0.8	—	—	99.0	1,935
123期(2023年10月13日)	3,357		10	△5.8	—	—	99.1	1,797
124期(2023年11月13日)	3,353		10	0.2	—	—	99.0	1,763
125期(2023年12月13日)	3,430		10	2.6	—	—	98.1	1,761
126期(2024年1月15日)	3,460		10	1.2	—	—	97.7	1,726
127期(2024年2月13日)	3,317		10	△3.8	—	—	99.5	1,615
128期(2024年3月13日)	3,503		10	5.9	—	—	99.1	1,638
129期(2024年4月15日)	3,508		10	0.4	0.0	—	99.1	1,618
130期(2024年5月13日)	3,672		10	5.0	0.0	—	99.0	1,666
131期(2024年6月13日)	3,663		10	0.0	0.0	—	98.2	1,616
132期(2024年7月16日)	3,741		10	2.4	0.0	—	96.3	1,640
133期(2024年8月13日)	3,665		10	△1.8	0.0	—	98.3	1,606
134期(2024年9月13日)	3,758		10	2.8	0.0	—	98.0	1,621
135期(2024年10月15日)	3,981		10	6.2	0.0	—	98.2	1,684
136期(2024年11月13日)	4,186		10	5.4	0.0	—	98.6	1,748
137期(2024年12月13日)	4,149		10	△0.6	0.0	—	99.0	1,698
138期(2025年1月14日)	4,102		10	△0.9	0.0	—	97.9	1,661
139期(2025年2月13日)	4,126		5	0.7	0.0	—	100.0	1,681
140期(2025年3月13日)	4,079		5	△1.0	0.0	—	98.7	1,726
141期(2025年4月14日)	3,849		5	△5.5	0.0	—	95.6	1,639
142期(2025年5月13日)	4,036		5	5.0	0.0	—	99.4	1,720
143期(2025年6月13日)	4,150		5	2.9	0.0	—	97.0	1,756
144期(2025年7月14日)	4,090		5	△1.3	0.0	—	98.8	1,684
145期(2025年8月13日)	4,175		5	2.2	0.0	—	98.7	1,580
146期(2025年9月16日)	4,223		5	1.3	0.0	—	98.2	1,542
147期(2025年10月14日)	4,107		5	△2.6	0.0	—	98.1	1,466

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 入 比 率
			騰 落 率			
第142期	(期 首) 2025年 4 月14日	円 3,849	% —	% 0.0	% —	% 95.6
	4 月末	4,095	6.4	0.0	—	97.7
	(期 末) 2025年 5 月13日	4,041	5.0	0.0	—	99.4
第143期	(期 首) 2025年 5 月13日	4,036	—	0.0	—	99.4
	5 月末	4,089	1.3	0.0	—	97.9
	(期 末) 2025年 6 月13日	4,155	2.9	0.0	—	97.0
第144期	(期 首) 2025年 6 月13日	4,150	—	0.0	—	97.0
	6 月末	4,191	1.0	0.0	—	98.1
	(期 末) 2025年 7 月14日	4,095	△1.3	0.0	—	98.8
第145期	(期 首) 2025年 7 月14日	4,090	—	0.0	—	98.8
	7 月末	4,226	3.3	0.0	—	98.6
	(期 末) 2025年 8 月13日	4,180	2.2	0.0	—	98.7
第146期	(期 首) 2025年 8 月13日	4,175	—	0.0	—	98.7
	8 月末	4,216	1.0	0.0	—	97.7
	(期 末) 2025年 9 月16日	4,228	1.3	0.0	—	98.2
第147期	(期 首) 2025年 9 月16日	4,223	—	0.0	—	98.2
	9 月末	4,296	1.7	0.0	—	97.5
	(期 末) 2025年10月14日	4,112	△2.6	0.0	—	98.1

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

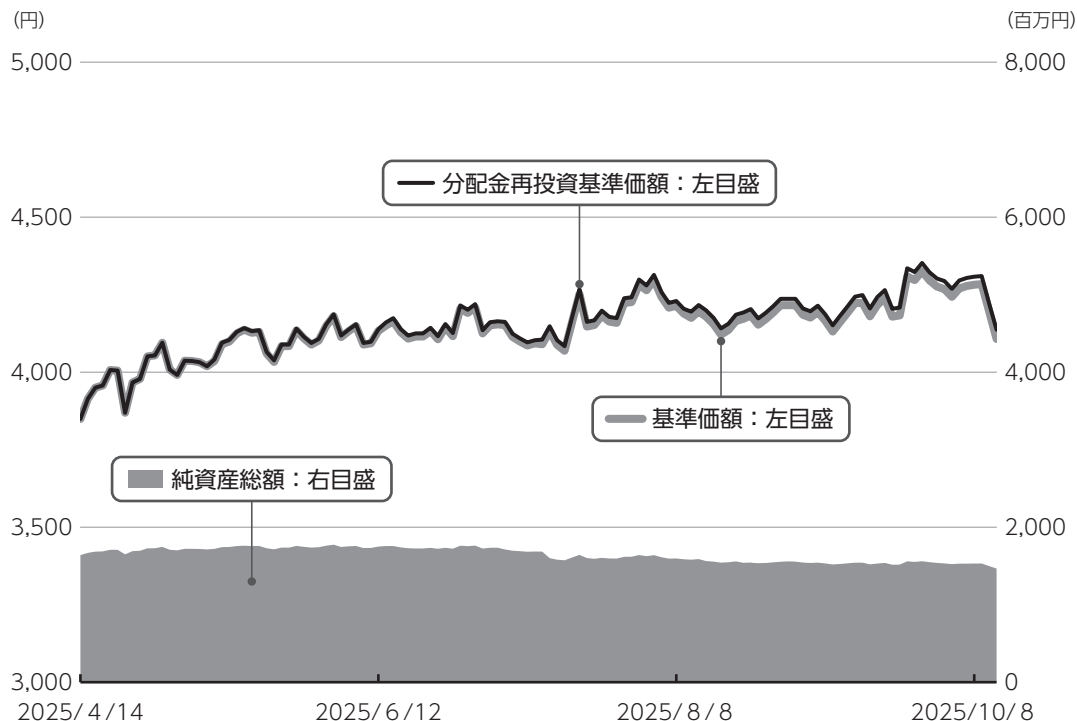
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第142期～第147期：2025年4月15日～2025年10月14日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第142期首	3,849円
第147期末	4,107円
既払分配金	30円
騰落率	7.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ7.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

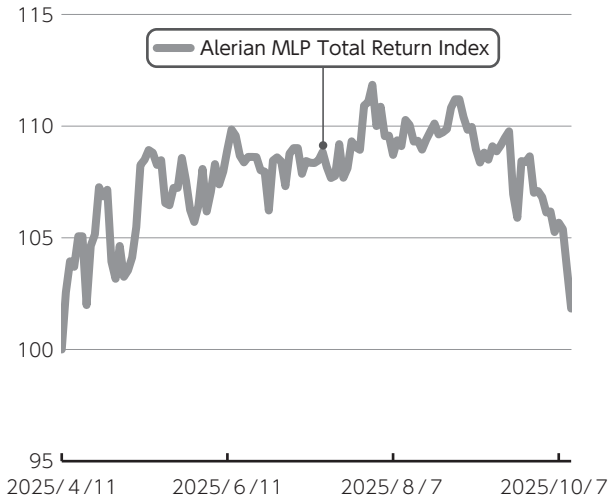
上昇要因

保有銘柄（SEMPRAなど）の上昇などが基準価額の上昇要因となりました。

第142期～第147期：2025年4月15日～2025年10月14日

投資環境について

MLP市況の推移（当作成期首を100として指数化）



▶ MLP市況

期間を通してみると、MLP市況は上昇しました。

米国の関税政策に対する不透明感などから下落する局面があったものの、中東の地政学リスクが意識されたことや、米国の関税政策などによる景気懸念が後退したことなどからMLP市況は上昇しました。

（注）「Alerian MLP Total Return Index」は、Alerianの登録商標であり、Alerianからの使用許諾に基づき使用しています。

（注）現地日付ベースで記載しております。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジあり

米ドル建の外国投資信託であるUSエネルギーMLPファンド受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。

外貨建（米ドル建）資産については対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。

運用状況につき注意深くモニタリングしつつ、投資成果の向上に向けて関係者との協議や必要な手続きなど適宜対応しております。

▶ USエネルギーMLPファンド

主にエネルギーや天然資源に関連するMLP等に投資を行いました。

ポートフォリオの構築に際しては、基本的にボトムアップ・アプローチによる独自のファンダメンタルズ分析を活用し、長期的な資産価値の創出が可能であり、支払われる分配金（株式に投資した場合における配当等を含みます）の増加が見込まれる銘柄等に投資を行いました。

MLP等の組入比率は、高位を維持しました。

個別証券の投資割合は、純資産総額の10%以内としました。

個別証券の保有推移では、HESS MIDSTREAM LP - CLASS A（石油・ガス貯蔵・輸送）などの投資比率を引き上げた一方、BROOKFIELD RENEWABLE CORP（再生エネルギー系発電事業者）などの投資比率を引き下げました。

▶ マネー・プール マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、分配金額を決定します。原則として安定した分配を継続することを目指しますが、基準価額水準や分配対象収益を勘案し、委託会社が決定する額を付加して分配を行うことがあります。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第142期 2025年4月15日～ 2025年5月13日	第143期 2025年5月14日～ 2025年6月13日	第144期 2025年6月14日～ 2025年7月14日	第145期 2025年7月15日～ 2025年8月13日	第146期 2025年8月14日～ 2025年9月16日	第147期 2025年9月17日～ 2025年10月14日
当期分配金 （対基準価額比率）	5 (0.124%)	5 (0.120%)	5 (0.122%)	5 (0.120%)	5 (0.118%)	5 (0.122%)
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,284	1,294	1,300	1,311	1,320	1,327

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジあり

引き続き、米ドル建の外国投資信託であるUSエネルギーMLPファンド受益証券を主要投資対象とします。外貨建（米ドル建）資産については原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。

当ファンドの運用状況を鑑みて、業種リスクのコントロールなどの対応を図る予定です。

引き続き、運用状況につき注意深くモニタリングしつつ、投資成果の向上に向けた取り組みを継続してまいります。

する方針です。

▶ マネー・プール マザーファンド

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

▶ USエネルギーMLPファンド

引き続き、主にエネルギーや天然資源に関連するMLP等に投資を行います。ポートフォリオの構築に際しては、基本的にボトムアップ・アプローチによる独自のファンダメンタルズ分析を活用し、長期的な資産価値の創出が可能であり、支払われる分配金（株式に投資した場合における配当等を含みます）の増加が見込まれる銘柄等に投資を行う方針です。投資先のキャッシュ・フロー創出力や財務健全性に注意を払った銘柄選択を継続

2025年4月15日～2025年10月14日

> 1万口当たりの費用明細

項目	第142期～第147期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	25	0.596	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(8)	(0.193)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(16)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.015	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.009)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.006)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	26	0.611	

作成期中の平均基準価額は、4,144円です。

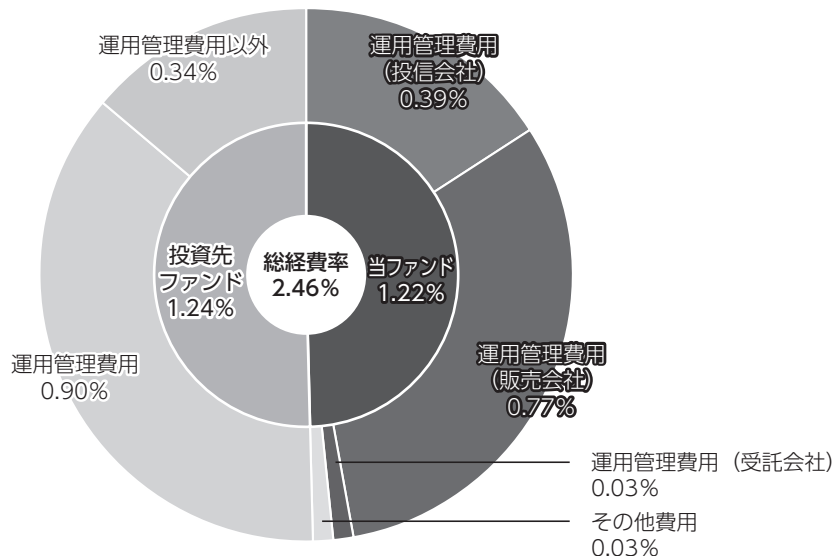
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.46%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.46
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.22
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.90
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.34

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年4月15日～2025年10月14日)

投資信託証券

銘柄		第142期～第147期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	USエネルギーMLPファンド	441,319	1,809	1,014,620	4,209

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2025年4月15日～2025年10月14日)

利害関係人との取引状況

<米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジあり>

区分	第142期～第147期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 10,059	百万円 42	% 0.4	百万円 9,822	百万円 —	% —

<マネー・プール マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2025年10月14日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	柄	第141期末	第147期末			
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカドル	千円	%
USエネルギーMLPファンド		2,844,864	2,271,563	9,436	1,438,906	98.1
合	計	2,844,864	2,271,563	9,436	1,438,906	98.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジありの純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	第141期末	第147期末	
		口数	口数	評価額
マネー・プール	マザーファンド	千口 996	千口 996	千円 1,004

○投資信託財産の構成

(2025年10月14日現在)

項	目	第147期末	
		評価額	比率
投資信託受益証券		千円 1,438,906	% 94.0
マネー・プール	マザーファンド	1,004	0.1
コール・ローン等、その他		90,620	5.9
投資信託財産総額		1,530,530	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（1,454,156千円）の投資信託財産総額（1,530,530千円）に対する比率は95.0%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=152.49円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末
		2025年5月13日現在	2025年6月13日現在	2025年7月14日現在	2025年8月13日現在	2025年9月16日現在	2025年10月14日現在
		円	円	円	円	円	円
(A) 資産		3,441,078,256	3,410,331,898	3,332,405,835	3,173,819,292	3,020,117,366	2,978,913,754
	コール・ローン等	31,336,226	44,490,016	34,328,836	47,877,213	36,748,430	57,516,574
	投資信託受益証券(評価額)	1,710,321,427	1,703,790,497	1,664,986,895	1,559,733,763	1,514,213,794	1,438,906,890
	マネー・プール マザーファンド(評価額)	1,002,391	1,002,790	1,003,188	1,003,586	1,004,085	1,004,383
	未収入金	1,698,418,002	1,661,048,213	1,632,086,666	1,565,204,308	1,468,150,779	1,481,484,997
	未収利息	210	382	250	422	278	910
(B) 負債		1,720,679,714	1,653,624,554	1,647,496,219	1,593,200,903	1,478,113,977	1,512,492,434
	未払金	1,716,636,966	1,649,608,137	1,641,968,405	1,588,490,336	1,469,029,500	1,507,228,984
	未払収益分配金	2,131,366	2,116,342	2,059,737	1,893,008	1,825,707	1,785,201
	未払解約金	286,621	124,157	1,706,893	1,230,421	5,530,559	2,070,996
	未払信託報酬	1,609,864	1,759,636	1,745,034	1,572,589	1,712,369	1,394,352
	その他未払費用	14,897	16,282	16,150	14,549	15,842	12,901
(C) 純資産総額(A－B)		1,720,398,542	1,756,707,344	1,684,909,616	1,580,618,389	1,542,003,389	1,466,421,320
	元本	4,262,733,267	4,232,685,063	4,119,474,997	3,786,016,813	3,651,414,860	3,570,403,692
	次期繰越損益金	△2,542,334,725	△2,475,977,719	△2,434,565,381	△2,205,398,424	△2,109,411,471	△2,103,982,372
(D) 受益権総口数		4,262,733,267口	4,232,685,063口	4,119,474,997口	3,786,016,813口	3,651,414,860口	3,570,403,692口
	1万口当たり基準価額(C/D)	4,036円	4,150円	4,090円	4,175円	4,223円	4,107円

○損益の状況

項 目	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
	2025年4月15日～ 2025年5月13日	2025年5月14日～ 2025年6月13日	2025年6月14日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年8月13日	2025年8月14日～ 2025年9月16日	2025年9月17日～ 2025年10月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	5,994,594	6,553,299	6,259,347	5,945,240	5,729,586	5,611,611
受取配当金	5,984,541	6,464,635	6,321,395	5,881,954	5,673,260	5,627,069
受取利息	10,053	88,664	△ 62,048	63,286	56,326	△ 15,458
(B) 有価証券売買損益	77,394,842	45,753,200	△ 27,224,877	29,321,066	15,415,531	△ 43,822,611
売買益	1,766,735,921	1,791,575,144	1,747,125,121	1,611,232,568	1,565,149,417	1,526,589,278
売買損	△1,689,341,079	△1,745,821,944	△1,774,349,998	△1,581,911,502	△1,549,733,886	△1,570,411,889
(C) 信託報酬等	△ 1,631,995	△ 1,801,076	△ 1,819,448	△ 1,615,371	△ 1,758,023	△ 1,414,793
(D) 当期損益金 (A + B + C)	81,757,441	50,505,423	△ 22,784,978	33,650,935	19,387,094	△ 39,625,793
(E) 前期繰越損益金	△ 620,204,893	△ 535,990,447	△ 473,391,960	△ 457,051,456	△ 409,425,777	△ 382,811,783
(F) 追加信託差損益金	△2,001,755,907	△1,988,376,353	△1,936,328,706	△1,780,104,895	△1,717,547,081	△1,679,759,595
(配当等相当額)	(398,554,484)	(395,957,207)	(385,716,366)	(354,663,455)	(342,299,323)	(334,822,032)
(売買損益相当額)	(△2,400,310,391)	(△2,384,333,560)	(△2,322,045,072)	(△2,134,768,350)	(△2,059,846,404)	(△2,014,581,627)
(G) 計 (D + E + F)	△2,540,203,359	△2,473,861,377	△2,432,505,644	△2,203,505,416	△2,107,585,764	△2,102,197,171
(H) 収益分配金	△ 2,131,366	△ 2,116,342	△ 2,059,737	△ 1,893,008	△ 1,825,707	△ 1,785,201
次期繰越損益金 (G + H)	△2,542,334,725	△2,475,977,719	△2,434,565,381	△2,205,398,424	△2,109,411,471	△2,103,982,372
追加信託差損益金	△2,001,755,907	△1,988,376,353	△1,936,328,706	△1,780,104,895	△1,717,547,081	△1,679,759,595
(配当等相当額)	(398,554,484)	(395,957,207)	(385,716,366)	(354,663,455)	(342,299,323)	(334,822,032)
(売買損益相当額)	(△2,400,310,391)	(△2,384,333,560)	(△2,322,045,072)	(△2,134,768,350)	(△2,059,846,404)	(△2,014,581,627)
分配準備積立金	148,979,992	151,941,324	149,968,703	141,741,492	139,903,777	139,128,085
繰越損益金	△ 689,558,810	△ 639,542,690	△ 648,205,378	△ 567,035,021	△ 531,768,167	△ 563,350,862

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 4,259,064,230円
 作成期中追加設定元本額 37,377,584円
 作成期中一部解約元本額 726,038,122円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.4107円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,103,982,372円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2025年4月15日～ 2025年5月13日	2025年5月14日～ 2025年6月13日	2025年6月14日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年8月13日	2025年8月14日～ 2025年9月16日	2025年9月17日～ 2025年10月14日
費用控除後の配当等収益額	5,877,604円	6,328,057円	4,440,307円	5,673,147円	5,253,591円	4,197,165円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	398,554,484円	395,957,207円	385,716,366円	354,663,455円	342,299,323円	334,822,032円
分配準備積立金額	145,233,754円	147,729,609円	147,588,133円	137,961,353円	136,475,893円	136,716,121円
当ファンドの分配対象収益額	549,665,842円	550,014,873円	537,744,806円	498,297,955円	484,028,807円	475,735,318円
1万口当たり収益分配対象額	1,289円	1,299円	1,305円	1,316円	1,325円	1,332円
1万口当たり分配金額	5円	5円	5円	5円	5円	5円
収益分配金金額	2,131,366円	2,116,342円	2,059,737円	1,893,008円	1,825,707円	1,785,201円

○分配金のお知らせ

	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジありが投資対象とする米ドル建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	U S エネルギーMLP ファンド
運 用 方 針	・主にエネルギーや天然資源に関連するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）等*を主要投資対象とします。 *MLP等には、MLPの出資持分のほか、MLPと実質的に同様の経済的な特徴を有するLLC（リミテッド・ライアビリティ・カンパニー）の出資持分、MLPに投資することにより主たる収益を得る企業の株式、およびMLPに関連するその他の証券を含みます。 ポートフォリオの構築に際しては、基本的にボトムアップ・アプローチによる独自のファンダメンタルズ分析を活用し、長期的な資産価値の創出が可能であり、支払われる分配金（株式に投資した場合における配当等を含みます）の増加が見込まれる銘柄等に投資を行います。 ※エネルギーや天然資源関連以外のMLP等にも投資を行う場合があります。 ・MLP等の組入比率は、原則として高位を維持します。 ・個別証券の投資割合は、純資産総額の10%以内とします。
投 資 顧 問 会 社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー* (Neuberger Berman Investment Advisers LLC)
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2013年6月28日
会 計 年 度 末	毎年12月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

*ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー（所在地：米国）は、ニューバーガー・バーマン・グループの一員であり、同グループの運用会社としての機能を有します。ニューバーガー・バーマン・グループは、1939年創業の独立系運用会社であり、米国、英国、香港等に運用拠点を置き、株式、債券、オルタナティブ資産運用等を世界の機関投資家や富裕層向けに提供しています。（2025年4月末現在）

USエネルギーMLPファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

2024年12月30日に終了する期間

(千米ドルで表示)

収益

受取配当金	3,142
受取利息	46
その他の収益	177
収益合計	3,365

費用

運用受託報酬	(798)
専門家報酬	(308)
管理者報酬	(120)
名義書換事務代行手数料	(18)
保管費用	(16)
受託者報酬	(10)
費用合計	(1,270)

投資純利益（損失）

2,095

実現および未実現損益

投資売却に係る実現純利益（損失）	2,782
未実現評価益（評価損）の純変動：	
- 投資	18,925
投資純利益（損失）	21,707

法人税

38

運用による純資産の純増減

23,840

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

2024年12月30日に終了する期間

(千米ドルで表示)

期首純資産	104,902
投資純利益（損失）（税額控除後）	2,133
実現および未実現損益	
投資売却に係る実現純利益（損失）	2,782
未実現評価益（評価損）の純変動：	
- 投資	18,925
投資純利益（損失）	21,707
追加設定	2,590
一部解約	(33,941)
再投資	5,258
支払分配金	(5,258)
	(31,351)
期末純資産	97,391

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 投資明細表

証券取引所に上場されるか別の規制市場で取引される譲渡可能な証券

(2024年12月30日現在)

(千米ドルで表示)

有価証券

銘柄	通貨	額面/数量	原価	時価	純資産比率
CANADA					
BROOKFIELD RENEWABLE CORPORATION	USD	125,000	3,921	3,509	3.60%
ENBRIDGE INC.	USD	64,000	2,475	2,696	2.77%
PEMBINA PIPELINE CORPORATION	USD	125,000	4,474	4,595	4.72%
TC ENERGY CORPORATION	USD	32,000	1,488	1,495	1.54%
SOUTH BOW CORPORATION	USD	6,400	197	152	0.16%
			12,555	12,447	12.79%
UNITED STATES					
ANTERO MIDSTREAM CORPORATION	USD	506,000	4,979	7,666	7.87%
CENTERPOINT ENERGY, INC.	USD	180,000	5,393	5,729	5.88%
CHENIERE ENERGY, INC.	USD	34,500	4,202	7,351	7.55%
CLEARWAY ENERGY, INC.	USD	275,000	8,970	7,191	7.38%
DOMINION ENERGY, INC.	USD	30,000	2,090	1,616	1.66%
DT MIDSTREAM, INC.	USD	72,000	4,259	7,208	7.40%
HESS MIDSTREAM LP - CLASS A	USD	75,000	1,884	2,776	2.86%
KINDER MORGAN, INC.	USD	110,000	1,795	3,010	3.09%
ONEOK, INC.	USD	50,000	2,221	5,039	5.17%
PHILLIPS 66	USD	12,000	826	1,344	1.38%
PLAINS GP HOLDINGS, L.P.	USD	310,000	2,378	5,627	5.78%
SEMPRA	USD	76,000	5,243	6,639	6.82%
TARGA RESOURCES CORP.	USD	41,000	2,414	7,288	7.48%
THE WILLIAMS COMPANIES INC.	USD	138,000	3,414	7,474	7.67%
KINETIK HOLDINGS INC.	USD	132,000	4,384	7,471	7.67%
			54,452	83,429	85.66%
TOTAL INVESTMENT IN SECURITIES			67,007	95,876	98.45%
CASH AT BANKS				1,250	1.28%
OTHER NET ASSETS				265	0.27%
TOTAL NET ASSETS				97,391	100.00%

マネー・プール マザーファンド

《第32期》決算日2025年7月14日

[計算期間：2025年1月15日～2025年7月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第32期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第32期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
28期(2023年7月14日)	10,035	△0.0	—	—	141
29期(2024年1月15日)	10,034	△0.0	—	—	52
30期(2024年7月16日)	10,038	0.0	73.4	—	27
31期(2025年1月14日)	10,048	0.1	80.9	—	24
32期(2025年7月14日)	10,070	0.2	60.5	—	16

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2025年1月14日	10,048	—	80.9	—
1月末	10,049	0.0	50.6	—
2月末	10,053	0.0	67.1	—
3月末	10,057	0.1	79.9	—
4月末	10,060	0.1	67.7	—
5月末	10,064	0.2	78.5	—
6月末	10,068	0.2	54.1	—
(期 末)				
2025年7月14日	10,070	0.2	60.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

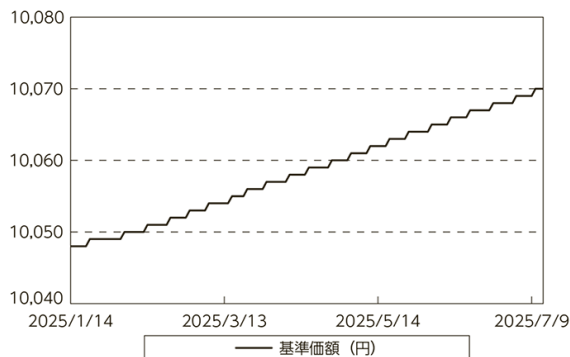
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 1 月15日～2025年 7 月14日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2025年 1 月15日～2025年 7 月14日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 1, 507, 758	千円 1, 517, 736

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○ 利害関係人との取引状況等

(2025年 1 月15日～2025年 7 月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年7月14日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	10,000	9,995	60.5	—	—	—	60.5
	(10,000)	(9,995)	(60.5)	(—)	(—)	(—)	(60.5)
合 計	10,000	9,995	60.5	—	—	—	60.5
	(10,000)	(9,995)	(60.5)	(—)	(—)	(—)	(60.5)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1308回国庫短期証券※	—	10,000	9,995	—
合 計		10,000	9,995	

(注) ※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

(2025年7月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 9,995	% 60.5
コール・ローン等、その他	6,535	39.5
投資信託財産総額	16,530	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	16,530,146
コール・ローン等	6,534,863
公社債(評価額)	9,995,200
未収利息	83
(B) 負債	148
未払解約金	148
(C) 純資産総額(A－B)	16,529,998
元本	16,414,963
次期繰越損益金	115,035
(D) 受益権総口数	16,414,963口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,070円

<注記事項>

- ①期首元本額 24,543,675円
 期中追加設定元本額 20,703,645円
 期中一部解約元本額 28,832,357円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0070円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マネー・プール・ファンドVI	11,772,713円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) トルコ・リラコース(毎月決算型)	19,961円
合計	16,414,963円

【お知らせ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)

○損益の状況 (2025年1月15日～2025年7月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	40,780
受取利息	40,780
(B) 当期損益金(A)	40,780
(C) 前期繰越損益金	117,803
(D) 追加信託差損益金	121,206
(E) 解約差損益金	△164,754
(F) 計(B＋C＋D＋E)	115,035
次期繰越損益金(F)	115,035

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。